



## 第17期市議会がスタート

5月臨時会

### 紙面ガイド

1面	臨時会の概要、正副議長就任あいさつ
3・2面	第17期議員の顔ぶれ
4面	本会議の経過、議案の内容と議決結果 常任委員会等の委員構成など

### 議長に「清水 宗一」氏

### 副議長には「住ノ江雄次」氏

5月15日に市議会臨時会が開かれました。今回の臨時会は、4月22日に行われた市議会議員選挙で当選を果たした28人の新メンバー（第17期議員）による初議会です。

まず始めに、正副議長の選挙、常任委員会委員の選任など、議決機関としての組織づくりが行われました。投票の結果、議長に「清水 宗一」議員が、副議長には「住ノ江 雄次」議員が

当選し、それぞれ、第56代議長・第53代副議長として就任しました。

続いて、水越市長から平成19年度木更津市一般会計補正予算（第1号）など5議案が提出され、ただちに審議を行った結果、全議案とも原案のとおり可決・同意・承認され、木更津市議会は、新たな活動の第一歩を踏み出しました。

### 就任のあいさつ



副議長 住ノ江雄次 議長 清水 宗一

私たちは、第17期木更津市議会のスタートにあたり、議員各位のご推挙により、第56代議長・第53代副議長にそれぞれ就任いたしました。

誠に身に余る光栄であるとともに、地方分権の進展により、地方議会の果たす役割がますます重要となるなか、その職責の

重大さを痛感しております。わが国の経済状況はようやく回復の傾向にあるとはいえ、本市におきましては依然厳しい財政状況が続いており、地域の安全・安心の確保、福祉の充実、快適な環境づくり、地域経済の振興など、引き続き取り組むべき課題は山積しております。

こつした中、活力あふれる木更津を目指し、市議会といたしましても、市民と行政のパイプ役として、市民本位の議会運営を基本に、全議員一丸となり、市政の一層の進展に全力を尽くす所存です。

市民の皆さまにおかれましても、深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

# 市議会議員28人が決まる

## 市民と市政のかけ橋として

4月22日に行われた市議会議員選挙で次の28人(男性26人・女性2人)が当選を果たし、平成23年4月30日までの4年間、皆さんの代表として、本市発展の一翼を担っていくことになりました。

平均年齢は約56歳。就任期数ごとの人員

は、新人7人・2期目4人・3期目3人(うち女性1人)・4期目6人・5期目4人(うち女性1人)・7期目2人・8期目2人となっています。

本市の発展と市民福祉の増進を目指し、全議員とも精一杯頑張っていく覚悟です。

				掲載内容
 <p><b>12</b> たかはし 高橋 <b>てる子</b></p> <p>清見台東3-7-20 25-5530(事) 昭和26年2月21日(56) 建設常任委員会 無所属 3回</p>	 <p><b>9</b> たかはし 高橋 <b>ひろし</b></p> <p>本郷1-6-23 41-8880(事) 昭和37年4月8日(45) 総務常任委員会 無所属 2回</p>	 <p><b>6</b> さいとう 高根 <b>たかね</b></p> <p>畔戸423 41-6239(自) 昭和30年2月3日(52) 経済環境常任委員会 自由民主党 1回</p>	 <p><b>3</b> ひらの 平野 <b>たかよし</b></p> <p>朝日2-5-22 22-5341(事) 昭和33年6月1日(49) 教育民生常任委員会 無所属 1回</p>	<p>住所 連絡先電話番号 (自...自宅、事...事務所等、携...携帯) 生年月日(年齢) 所属常任委員会 所属政党 市議会議員当選回数</p> <p>氏名の前の数字は議席番号を示しています 年齢は平成19年6月1日現在で掲載しました</p>
 <p><b>13</b> おかだ 岡田 <b>としひこ</b></p> <p>祇園3-24-13 98-3280(自) 昭和22年7月24日(59) 教育民生常任委員会 公明党 3回</p>	 <p><b>10</b> おおむら 大村 <b>とみよし</b></p> <p>中島4009 41-1612(事) 昭和30年4月22日(52) 教育民生常任委員会 自由民主党 2回</p>	 <p><b>7</b> くによし 國吉 <b>としお</b></p> <p>清川1-10-12 97-1666(自) 昭和24年1月9日(58) 経済環境常任委員会 無所属 1回</p>	 <p><b>4</b> しのごき 篠崎 <b>てつや</b></p> <p>下郡207 53-3308(自) 昭和32年6月21日(49) 総務常任委員会 無所属 1回</p>	 <p><b>1</b> こんどう 近藤 <b>しのぶ</b></p> <p>江川847 41-1605(自) 昭和39年2月17日(43) 建設常任委員会 無所属 1回</p>
 <p><b>14</b> おぎの 荻野 <b>かずお</b></p> <p>文京1-4-22 22-5007(自) 昭和16年11月3日(65) 教育民生常任委員会 無所属 3回</p>	 <p><b>11</b> しらさか 白坂 <b>ひでよし</b></p> <p>大久保5-13-13 36-9010(自) 昭和32年5月22日(50) 総務常任委員会 無所属 2回</p>	 <p><b>8</b> はしぐち 橋口 <b>たけのぶ</b></p> <p>清見台東3-15-4 090-3314-7171(携) 昭和18年9月9日(63) 教育民生常任委員会 無所属 2回</p>	 <p><b>5</b> つるおか 鶴岡 <b>だいじ</b></p> <p>朝日1-2-29 23-2227(事) 昭和31年12月19日(50) 総務常任委員会 無所属 1回</p>	 <p><b>2</b> おかだ 岡田 <b>たかし</b></p> <p>大久保3-9-4 37-2924(自) 昭和36年11月29日(45) 総務常任委員会 公明党 1回</p>



27 前田 清治  
まへだ きよじ  
笹子343-1  
97-0228(自)  
昭和19年1月8日(63)  
経済環境常任委員会  
自由民主党  
8回



25 佐藤 多美男  
さとう たみお  
矢那4508-20  
52-2515(自)  
昭和23年9月29日(58)  
建設常任委員会  
日本共産党  
7回



23 石井 量夫  
いしい かずお  
茅野七曲186  
53-4764(自)  
昭和22年8月17日(59)  
建設常任委員会  
無所属  
5回



19 清水 宗一  
しみず そういち  
請西590  
25-1515(事)  
昭和19年2月25日(63)  
経済環境常任委員会  
自由民主党  
4回



15 野田 芳久  
のだ よしひさ  
畑沢2-35-1  
36-7490(自)  
昭和26年6月4日(55)  
経済環境常任委員会  
無所属  
4回



28 三上 和俊  
みかみ かずとし  
下内橋158  
53-4040(自)  
昭和26年4月7日(56)  
総務常任委員会  
自由民主党  
8回



26 後藤 秀  
ごとう ひで  
大久保2-1-20  
36-9607(自)  
昭和11年11月26日(70)  
建設常任委員会  
自由民主党  
7回



24 滝口 敏夫  
たきぐち としお  
貝淵2-10-11  
23-1529(自)  
昭和14年12月6日(67)  
経済環境常任委員会  
自由民主党  
5回



20 平野 秀樹  
ひらの ひでき  
桜町2-2-17  
23-5045(事)  
昭和18年10月23日(63)  
総務常任委員会  
無所属  
4回



16 住ノ江 雄次  
すみの えゆうじ  
真里谷83-9  
53-4159(自)  
昭和26年12月15日(55)  
建設常任委員会  
公明党  
4回

### 議席配置

18	19	20
石井(勝)	清水	平野(秀)

21	22	23	24	25	26
大野	山形	石井(量)	滝口	佐藤	後藤

27	28
前田	三上

7	8	9
國吉	橋口	高橋(浩)

10	11	12	13	14
大村	白坂	高橋(て)	岡田(壽)	荻野

15	16	17
野田	住ノ江	西

1	2	3
近藤	岡田(貴)	平野(卓)

質問席

4	5	6
篠崎	鶴岡	斉藤

執行部席

演壇

執行部席

事務局長 議長



21 大野 俊幸  
おおの としゆき  
中里1-5-2  
37-0958(事)  
昭和33年3月22日(49)  
建設常任委員会  
自由民主党  
5回



17 西 勝義  
にし かつよし  
畑沢4-14-3  
36-5277(自)  
昭和14年4月7日(68)  
経済環境常任委員会  
公明党  
4回



22 山形 誠子  
やまがた せいこ  
朝日2-2-10  
23-6961(事)  
昭和29年11月17日(52)  
教育民生常任委員会  
日本共産党  
5回



18 石井 勝  
いしい まさる  
新田1-5-29  
22-2240(事)  
昭和16年2月20日(66)  
教育民生常任委員会  
自由民主党  
4回

